

久御山町第2次生涯学習推進計画

平成 26 年度～35 年度

～生涯学習でつながる温かいまち
くみやまタウンキャンパスの深化を目指して～

平成 26 年 3 月

久 御 山 町

計画策定にあたって

策定趣旨

住民が生涯にわたり、自主的・自発的に学習に取り組む生涯学習推進のため「久御山町第2次生涯学習推進計画」を策定します。

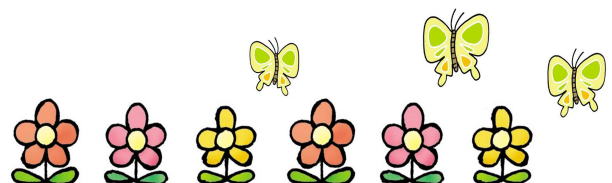
計画の位置づけと期間

本町における生涯学習・生涯スポーツ振興施策の基本的な方向性と目標を示した指針とします。

平成 26 年度から平成 35 年度までの 10 年間計画として、計画の進捗状況や社会情勢、ニーズの変化などに対応するため必要に応じて見直しを行います。

ワンポイント！ 生涯学習って？

生涯学習は、人がそれぞれ充実した人生を送るために、自らの意思に基づいて生涯にわたって行う学習で、その範囲はとても幅が広く、日常生活とも密接にかかわりがあります。例えば、普段何気なく行っている読書や音楽鑑賞などの趣味的な活動、ジョギングやスポーツジム通いなどの健康づくりの活動はもちろんのこと、身近な地域で行っている地域活動やボランティア活動も生涯学習と考えることができます。



生涯学習推進の基本方針

基本的視点と生涯学習推進のテーマ

計画では、町全体を大学のキャンパスのようなひとつの学習施設と位置づけ、「まなぶ」「そだてる」「つなぐ」「ささえる」という4つの視点に関連させながら、生涯学習活動を通して、人がつながり、地域がつながる温かいまちをつくることをテーマとしています。

生涯学習で人がつながる温かいまち くみやまタウンキャンパスの深化を目指して

ワンポイント！ くみやまタウンキャンパスって？

中央公民館やゆうホールなどの生涯学習施設に加えて、公会堂や学校施設、さらに河川敷などの自然環境や歴史・文化遺産なども、学習する場として活用し、町全体を大学キャンパスのようなひとつの「生涯学習のタウンキャンパス」として位置づける考え方です。

基本計画の構成

4. 生涯学習推進体制の整備

住民と協働し、また関係機関と連携を図り、住民の生涯学習・生涯スポーツの主体的な活動を「ささえる」ことを大切にします。

まなぶ

1. 生涯学習・生涯スポーツの機会の充実

あらゆる世代が「まなぶ」「スポーツをする」ことによって充実した生活を送ることを大切にします。

ささえる

生涯学習で
人がつながる
温かいまち

そだてる

3. タウンキャンパスの充実と活用

たくさんの方が、学びたいときやスポーツしたいときにいつでもできる環境をつくるために、身近な学習の場を増やし、相互に「つなぐ」ことを大切にします。

つなぐ

2. 人材の育成

次代を担う子どもたちを心豊かに「そだてる」こと、学習・スポーツ活動の成果を地域へ還元できる人材を「そだてる」ことを大切にします。

ある日、、、

久御山町に住むマナビさんは、友人に誘われ「くみやま遺跡展示室」

へ行きました。



マナビさん



もっと遺跡について学んでみたいな！
どんなところで学べるんだろう？

さらに次へとつながっていきます！

もっといろいろなことを学びたいな！
知り合いもたくさんできて楽しいな！

歴史教室に参加しました。



さらに、歴史に興味がわいて、
歴史サークルへ入りました。

いろいろな人と歴史のはなし
をするのは楽しいなあ。
知識も増えてきたし
これを生かして何か
地域の役に立ちたいなあ。

まなぶ

ささえる

生涯学習で
人がつながる
温かいまち

そだてる

つなぐ



まちづくりに関する
ワークショップに参加し、
いろいろな人と意見を
出しました。

地域の子もたちを集めて
集会所で学習会をひらきました。

地域のための活動って楽しいな！
ぼくの学習成果を違う分野にも生かそう！

学習の成果を生かす場所がたくさんあるな！
地域の子もたちの顔もおぼえたぞ！

みんながこんな体験をできたら、充実感の得ら
れる社会になっていくんじゃないかな。
学ぶことをきっかけに仲間ができて、地域との
つながりもできて、温かいまちになるよね。



1 生涯学習・生涯スポーツの機会の充実

(1) 多様な学習プログラムの整備

住民の誰もが身近なところで、自己選択によって多様な学習ができるような環境づくりを目指します。

【取り組み例】

- ◆今日的な問題をテーマとした講座の開催
- ◆いきがい大学の実施
- ◆モノづくりのまちという特性を生かした学習の実施
- ◆農業体験活動の実施

(2) 多彩な文化芸術に触れる機会の充実

文化芸術活動の活性化を図るため、多彩な文化芸術に触れる機会の充実を図ります。

【取り組み例】

- ◆文化芸術に触れることができるイベントの開催
- ◆文化芸術活動を行う団体の活動周知

(3) 郷土愛を育む学習

町の歴史・文化の保存と継承に努め、それを積極的に活用することで、住民が町をよく知り、誇りがもてるよう、郷土愛を育む学習を推進します。

【取り組み例】

- ◆旧山田家住宅長屋門等の修復と活用
- ◆DVD「久御山の伝統行事」の貸与
- ◆ふるさと教室の開催
- ◆歴史・文化に関わる活動をする団体への支援
- ◆くみやま遺跡展示室の運営

(4) 生涯スポーツの推進

ライフステージに応じたスポーツ活動の推進や障害のある人（子ども）のスポーツの環境づくりに取り組みます。

【取り組み例】

- ◆小学生ドッジボール大会の開催
- ◆総合体育館の運営
- ◆町民運動会の開催
- ◆事業所とスポーツ少年団の交流



ふるさと教室



町民運動会

2 人材の育成

(1) 次代を担う子どもの育成

次代を担う子どもたちが、個性を生かしながら学び、心豊かな人間性を育む教育環境の充実を図ります。

【取り組み例】

- ◆幼保一体的な運営
- ◆久御山学園の推進
- ◆国際理解教育の推進
- ◆子どもの読書活動の推進

(2) 家庭・地域の教育力の向上

家庭・地域・学校が連携し、家庭・地域の教育力向上のための取り組みを支援します。

【取り組み例】

- ◆学校運営協議会の推進
- ◆まなび塾の実施
- ◆子育て支援学級の開催
- ◆あいさつ運動の実施

(3) 地域の人材発掘・育成

地域での生涯学習指導者、スポーツ指導者の発掘と育成に努めます。

【取り組み例】

- ◆生涯学習指導者の発掘と育成
- ◆スポーツ指導者の発掘と育成
- ◆各種団体の研修会開催
- ◆人材バンク制度の整理と周知

(4) 各種団体の活動活性化

生涯学習活動を行う各種団体等への支援を継続し、それらの各種団体の成果を生かし地域活動に取り組めるよう支援します。

【取り組み例】

- ◆生涯学習・生涯スポーツに関する情報提供
- ◆各種団体間の交流促進



子育て支援学級



人材バンク制度(スポーツ指導者バンク)



3 タウンキャンパスの充実と活用

(1) 拠点施設の運営

タウンキャンパスの核となる生涯学習施設・生涯スポーツ施設を運営します。

【取り組み例】

- ◆中央公民館・ゆうホールの運営
- ◆図書館の運営
- ◆総合体育館などスポーツ施設の運営
- ◆荒見苑・保健センター・さつき苑・いきいきホール・あいあいホールの運営

(2) 地域資源の活用

学校施設や公会堂、また河川敷などの自然環境を生涯学習の場として開拓します。

【取り組み例】

- ◆学校施設の開放
- ◆公会堂等の有効活用
- ◆木津川河川敷運動広場の活用
- ◆野鳥観察会の開催
- ◆出前講座の周知

(3) タウンキャンパスからの情報発信

タウンキャンパス内の情報を共有し、広く住民に発信していきます。

【取り組み例】

- ◆タウンキャンパス内の生涯学習プログラム整理
- ◆タウンキャンパス情報の発信

(4) 学習成果を生かす場の充実

学習成果・スポーツ活動の成果を発表する場、交流する場の充実を図ります。

【取り組み例】

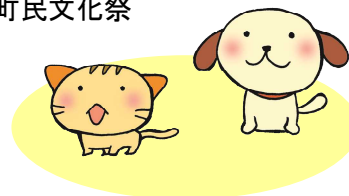
- ◆各サークル等の展示や発表会
- ◆町民文化祭の開催
- ◆各種スポーツ競技団体の大会



図書館



町民文化祭



4 生涯学習推進体制の整備

(1) 住民との協働による推進体制づくり

住民参加による進捗管理体制を整備し、住民や地域団体との協働事業を推進します。

【取り組み例】

- ◆生涯学習推進計画の進捗管理
- ◆生涯学習についての職員研修
- ◆町政モニター制度
- ◆エコライン事業
- ◆住民討議会
- ◆委員公募制

(2) 関係機関との連携

他の自治体、各種文化・スポーツ団体、各事業所、大学等教育機関との連携を図り、生涯学習・生涯スポーツを推進します。

【取り組み例】

- ◆他自治体との情報交換
- ◆各種文化・スポーツ団体との情報共有
- ◆町内事業所のイベント参加促進
- ◆事業所への出前講座

(3) 情報の収集・提供

生涯学習情報を収集・整理し、効果的な情報提供を行います。

【取り組み例】

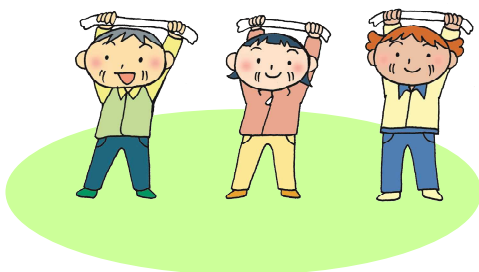
- ◆広報誌・ホームページ・コミュニティ放送等による情報提供
- ◆地域の歴史・文化イベントの広報

(4) 相談体制の充実

学習活動における課題解決のため、相談体制の充実を図ります。

【取り組み例】

- ◆生涯学習・生涯スポーツに関する相談窓口の充実



住民討議会

生涯学習推進のための重点基本施策

(1) 郷土愛を育む学習

久御山町には、悠久の町の歩みを物語るものとして、古代の遺跡から出土した埋蔵文化財をはじめ、寺院が所有する仏像、漁具や民具などの民俗資料等々、自然・歴史・文化遺産がたくさんあります。それらを広く町内外に発信し、住民の誇れる地域資源にしていくことで住民の郷土愛を育てていきます。

なかでも、本町の歴史と重要な関わりがある「巨椋池」についての学習機会の提供に努めます。また、「旧山田家住宅長屋門等」についても、「巨椋池」と関わる貴重な歴史的な文化遺産であるため、町の歴史・文化の発信拠点として活用を図ります。

(2) 家庭・地域の教育力の向上

家庭とともに、子どもたちを「地域の子ども」として見守り育てていくため、地域社会で家庭教育を支援する一環として、あいさつ運動の輪を町全体の取り組みとして広げていきます。

また、子どもたちが多くの人たちの愛情や信頼、そして豊かな「体験活動」によって、健やかに育つよう、子どもたちの安心・安全な居場所として、現在実施している「まなび塾」を各地域に拡大し、地域活動の中で、子どもたちに生きる力、豊かな心を身に付けられる取り組みを推進します。さらに、地域で育った子どもたちが、大人になって地域の子どもたちを育てるというサイクルができることを目指します。

(3) タウンキャンパスからの情報発信

生涯学習のタウンキャンパスという概念を広く住民に普及するために、キャンパス内のあらゆる情報を一元化したわかりやすい情報提供が必要とされています。自分たちが求める学習プログラムが、いつどこでどんな方法で実施されるのかを、わかりやすく紹介したタウンキャンパスの情報を発信する取り組みに努めます。

(4) 住民との協働による推進体制づくり

これまでの行政による学習の場や機会の提供から、住民と行政との協働による地域づくりを推進することが求められます。そのためには、住民主体で動くことができる人づくりが大切です。

住民が学ぶだけでなく、学んだことを生かせるよう支援し、生涯学習活動に積極的に関わっていくことができる仕組みをつくっていきます。

また、住民の町政への関心や理解を深め、住民が学習成果を生かしてまちづくりに積極的に関わることができる仕組みをつくっていきます。

久御山町第2次生涯学習推進計画

～生涯学習で人がつながる温かいまち
くみやまタウンキャンパスの深化を目指して～

発行：久御山町 編集：久御山町教育委員会 社会教育課

〒613-8585 京都府久世郡久御山町島田ミスノ 38 番地

TEL：075-631-9980/0774-45-3918

FAX：075-631-6129

E-mail：shakyo@town.kumiyama.lg.jp

